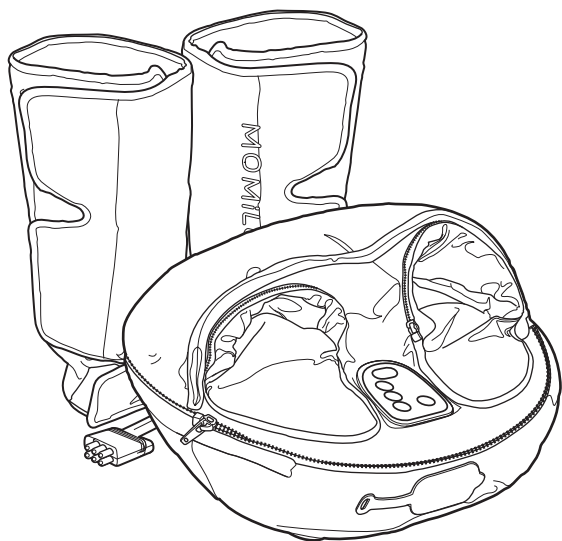


MOMiLUX L

ふくらはぎマッサージャー DFM-1601

取扱説明書・保証書



このたびは、当社製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。正しくご使用いただくために必ずこの取扱説明書をよくお読みください。なお、お読みになられたあともいつでも見られるように大切に保存してください。

も く じ

安全上のご注意	P.2～P.3
各部の名称とはたらき	P.4
正しい使いかた	P.5～P.9
お手入れと保存	P.10～P.12
修理・サービスを依頼する前に	P.13
アフターサービスについて	裏表紙
保証書	裏表紙



仕 様

品 名	MOMiLUX L ふくらはぎマッサージャー
型 名	DFM-1601
一般的名称	家庭用電気マッサージ器
医療機器の分類	管理医療機器
医療機器認証番号	228AGBZX00093000
電気定格	AC100V 50-60Hz
定格消費電力	DC24V 22W (ヒーター 4.5W)
圧迫機能	最大 102kPa
タイマー	約 15分自動オフ
外形寸法	(約) 幅 32 × 奥行 33 × 高さ 22 cm (本体) (約) 幅 32 × 奥行 34 × 高さ 23 cm (収納状態)
質 量	約 2.5kg (AC アダプター含む)
足のサイズ	27cm 以下
ふくらはぎ周り	約 30～45 cm
AC アダプターコード長さ	約 3.2m
布地の材質	ナイロン：83%、ポリウレタン：17%
付 属 品	取扱説明書・保証書× 1、本体カバー× 1(本体に装着済み)
製造販売元	株式会社ドウシシャ 東京都品川区東大井 1-8-10
製造業者	XIAMEN COMFORT SCIENCE & TECHNOLOGY GROUP CO., LTD. (中国)



- 仕様等は改善・改良のため、予告なく変更することがあります。
- この製品を使用できるのは日本国内のみで、海外では使用できません。
(This unit can not be used in foreign countries as designed for Japan only.)

安全上のご注意

- ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られるところに、必ず保存してください。

 警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
 注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される内容を示します。 (物的損害とは、家屋・家財・家畜・ペット等にかかわる拡大損害を示します。)





図記号の意味と例

	⊘は、「してはいけないこと」を意味しています。具体的な禁止内容は、⊘の中や近くに絵や文章で示しています。(左図の場合は、「分解禁止」を示します。)
	●は「必ずすること」を意味しています。具体的な強制内容は、●の中や近くに絵や文章で示しています。(左図の場合は、「ACアダプターをコンセントから抜くこと」を示します。)

警告

 指示	<p>医師の治療を受けている人や、次のような人は必ず医師とご相談ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ペースメーカーなどの電磁障害の影響を受けやすい体内植込型医用電子機器を使用している人。 ●安静を必要とする人。 ●悪性腫瘍のある人。 ●心臓に障害のある人。 ●熱の高い人(38℃以上・有熱期)。(例:急性炎症症状倦怠(けんたい)感、悪寒、血圧変動などの強い時期。衰弱しているとき)。 ●骨粗しょう症の人、脊椎の骨折、ねんざ、肉離れなど急性[疼痛(とうつう)性]疾患の人。 ●妊娠初期の不安定期又は出産直後の人。 ●かつて治療を受けたところまたは疾患部へ使用する人。 ●背骨(脊椎)に異常のある人又は曲がっている人。 ●特に身体に異常を感じているとき。 ●皮膚に創傷のある人。 ●糖尿病などによる高度な末梢循環障害による知覚障害のある人。 ●温度感覚喪失が認められる人。 ●使用しても効果が現れない人。 ●その他医療機関で治療中の人。 				
 禁止	<p>次のような人は使用しないでください。 症状を悪化させるおそれがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●医師からマッサージを禁じられている人。 例: 血栓塞栓症、重度の動脈瘤、急性静脈瘤、各種皮膚炎、各種皮膚感染症(皮下組織の炎症を含む)、など。 				
 禁止	<p>交流100V以外では使用しない。 火災・感電・故障の原因になります。</p>	 禁止	<p>本体のすき間にピンや針金などの金属物等、異物を入れない。 感電・けがの原因になります。</p>	 プラグを抜く	<p>お手入れの際は、安全のため電源プラグをコンセントから抜く。 感電・火災・けがの原因になることがあります。</p>
	<p>電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、重いものを乗せたり、挟み込んだりしない。 火災・感電の原因になります。</p>	 指示	<p>異常時(こげ臭い、発煙など)は電源プラグを抜き、使用を停止する。 火災・感電の原因になります。</p>	 分解禁止	<p>分解しない。また、修理技術者以外の人は修理しない。 火災・感電・けがの原因になります。修理はお買い上げの販売店またはドウシヤお客様相談室(裏表紙参照)にご相談ください。</p>
	<p>電源コードやACアダプターが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。 感電・ショート・発火の原因になります。</p>		<p>電源プラグの刃および刃の取り付け面にホコリが付着している場合はふきとる。 ホコリが付着したまま電源プラグを差し込むと、ショート・火災の原因になります。</p>	 ぬれた手禁止	<p>ぬれた手で、電源プラグを抜き差ししない。 感電の原因になります。</p>
<p>子供に使用させない。また本体の上で遊ばせない。乗らせない。 けがや故障の原因になります。</p>	 プラグを抜く	<p>使用しないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く。 絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因になります。</p>	 水ぬれ禁止	<p>水につけたり、水をかけたりしてぬらさない。フットカバー以外、洗わない。 ショート・感電の原因になります。</p>	

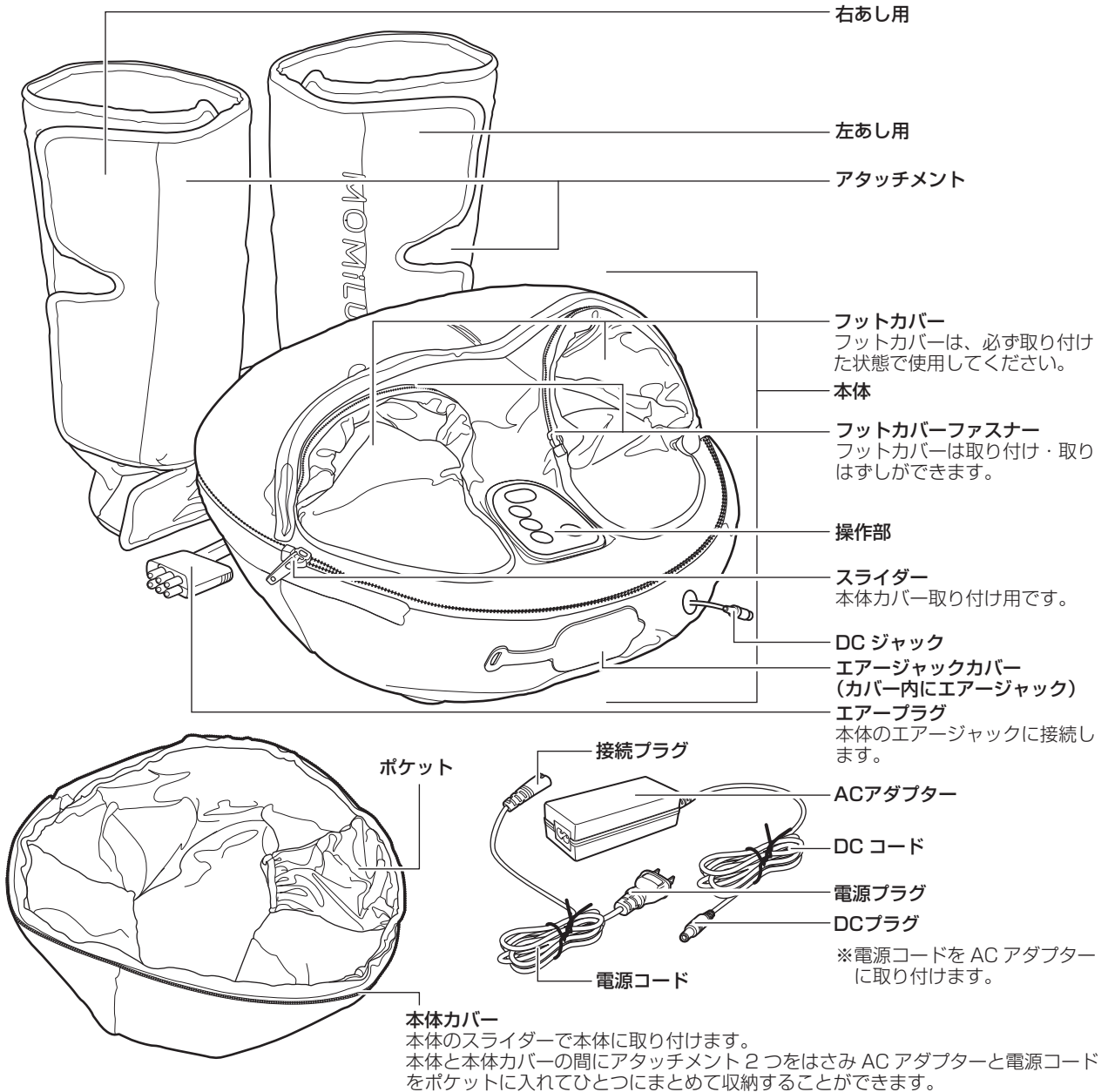
警告

 指示	使用前にはカバーが破れていないかを確認する。また、そのほかの部分にも破れがないか確認する。もし破れがある場合には、どんなに小さな破れでも、ただちに使用を中止し、ACアダプターを抜き、修理を依頼する。 布地が破れた状態で使用すると、感電やけがのおそれがあります。	 禁止	浴室など湿気が多い場所では使用しない。 感電および故障の原因になります。	 禁止	改造しない。 発火や異常動作、けがの原因になります。
 禁止	電源コードを束ねたままや巻きつけたまま使用しない。 発火や発煙の原因になります。		本体に乗って立ったり、歩いたり、勢いよく乗ったりしない。 けがや故障の原因になります。		マッサージ以外の目的に使用しない。また頭、胸、腹、骨部(ひじ、ひざなど)へは使用しない。 事故やけが、体調不良をおこすことがあります。
	素肌や衣服が濡れている状態で使用しない。 けがや感電の原因になります。		たばこを吸いながら使用したり、ストーブなどの火気の近くで使用したりしない。 火災のおそれがあります。		アタッチメントを上下逆に使用したり、左右逆に使用しない。 事故や体調不良をおこすことがあります。
			布団やこたつの中、毛布をかぶせて使用しない。 内部の温度が上昇し、火災や事故、感電の原因になります。		業務用として使用しない。

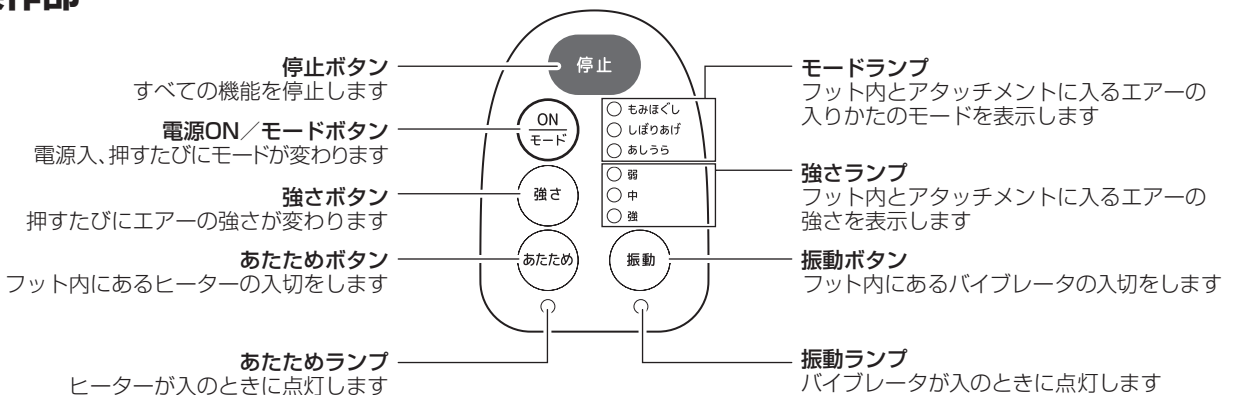
注意

 指示	電源プラグを抜くときは電源コードを持たずに必ず電源プラグをもって引き抜く。 感電・ショート・電源コードの断線の原因になることがあります。	 禁止	直射日光が当たったり、高温になる場所に本体や付属品を置いたりしない。 色あせ、熱による変形、故障の原因になります。	 禁止	寝る前に使用しない。また貧血、貧血気味の人は使用しない。 寝る前・貧血、貧血気味の人が使用すると、睡眠に悪い影響があることがあります。
	1回の使用時間は15分以内にし、同一箇所への連続使用はさける。 逆効果やけがのおそれがあります。		皮膚に直接マッサージしない。 けがや事故の原因になります。		使用にかかわらず、本機の上での飲食はしない。 感電や故障の原因になります。
	使用中、からだに異常があらわれた場合は、ただちに使用をやめて、医師に相談する。 事故やけがのおそれがあります。		炎症や傷のあるところに直接使用しない。 炎症や傷の悪化の原因になります。		フットカバーをはずしたままで使用しない。 事故やけがの原因になります。
	動かなくなったり、異常が感じられたときは、すぐに電源プラグをコンセントから抜く。 感電・漏電・ショートなどによる火災のおそれがあります。		この機器は、表面が熱くなるため、熱に敏感でない人、自分で意思表示ができない人、自分で操作できない人には、使用させない。 低温やけどや事故、けがの原因になります。		フットカバー・アタッチメントは付属しているもの以外は使用しない。 故障の原因になります。
	フットカバーやフットカバーのファスナーなどキッチンに取り付けてから使用する。 フットカバーのファスナーが中途半端な取り付け状態だと、体を傷つける原因になることがあります。		ACアダプターと電源コードは本品に付属しているもの以外は使わない。 故障の原因になります。		エアープラグはホースをもって抜いたりしない。 破損、故障の原因になります。エアープラグ部分を持って取りはずします。
	異常に熱を持ったり、異音が生じたときは、すぐに電源プラグをコンセントから抜く。 内部の故障、火災のおそれがあります。		マッサージ中に電源プラグをコンセントから抜かない。 感電や発火・故障・けがの原因になります。		車内で使用しない。 事故・故障の原因になります。
 禁止	お手入れの際は住宅用洗剤・シンナー・ベンジン・アルコール・磨き粉などを使わない。 変色・変形・感電・故障の原因になります。		他の治療器具と一緒に使用しない。 事故やけが、体調不良を起こすおそれがあります。	 プラグを抜く	落としたり、強い衝撃を与えない。 感電やショート、事故の原因になります。
	次のようなときは使用しない。 ・疲労が激しいとき。 ・酒に酔っているとき。 ・湿疹が生じているとき。 ・食前、食後(それぞれ1時間) 体調不良をおこすことがあります。		使用中は眠らない。 無意識での使用は、からだへの異常やけがの原因になります。		停電のときには、ただちに電源プラグをコンセントから抜く。 停電復帰時に事故やけがのおそれがあります。

各部の名称とはたらき



操作部




正しい使いかた

効果、効能

- ・あんま、マッサージの代用
 - ・血行促進
 - ・疲労回復
 - ・神経痛・筋肉痛の痛みをやわらげる
- ・筋肉の疲れをとる
- ・コリをほぐす

使用目的

- ・一般家庭で使用すること

 警告	<ul style="list-style-type: none">・フットカバーをはずして使用しない。・使用前には、必ずフットカバーが破れていないか確認する。また、その他の部分にも破れがないか確認する。・もし、破れなどがある場合には、どんな小さな破れでもただちに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いて、絶対に使用しない。
--	---

使用前の準備

1. 揺れや重みに強い、水平な床に設置する

安定した水平な床に設置してください。

2. 本体カバーをはずす

スライダーを矢印方向に一周させて本体カバーをはずしてください。


3. フットカバーが確実に装着され、破れなどが無いことを確認する

・破れを発見したときは絶対に使用しないでください。

※ご購入時には、フットカバー部に輸送用の発泡緩衝剤が入っているのではありません。

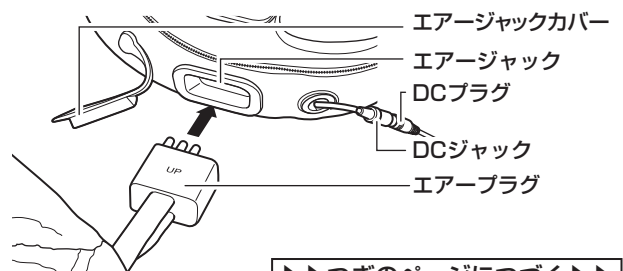
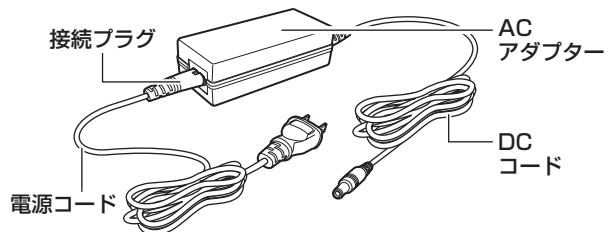
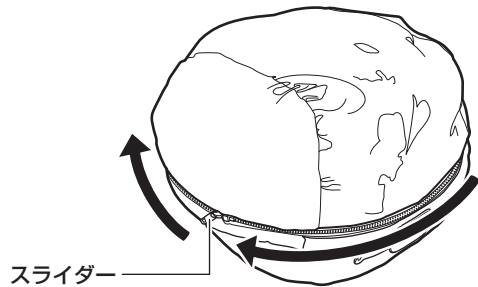
4. ACアダプターのDCプラグを本体のDCジャックに接続する

5. 電源コードの接続プラグをACアダプターにしっかりと差し込む

 注意	電源プラグは、コンセントの奥まで、DCプラグは本体側のDCジャックの奥までしっかりと差し込む。
--	---

6. 本体のエアージャックカバーをはずし、アタッチメントのエアープラグを本体のエアージャックに取り付ける

- ・エアープラグの「UP」を上にして取り付けてください。
- ・カチッと音がするまで押し込んでください。
- ・アタッチメントに破れがないか確認して、やぶれを発見したときは絶対に使用しないでください。



正しい使いかた (つづき)

7. 電源プラグをコンセントに差し込む

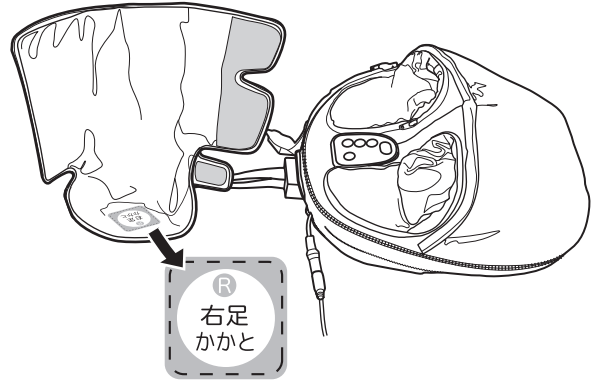
電源コードとDCコードは束ねたまま・巻きつけたまま使用しないでください。

⚠注意

テレビ、ラジオなどから 2m 以上はなして設置する。
雑音の原因になる場合があります。

8. 電源 ON / モードボタン、強さボタン、あたためボタン、振動ボタン、停止ボタン、タイマーが正常に作動するか確認する

しばらく使用しなかった機器を使用するとき、機器が正常かつ安全に動作することを確認してください。



※見やすいように片足のみの取り付けかたを記載しています

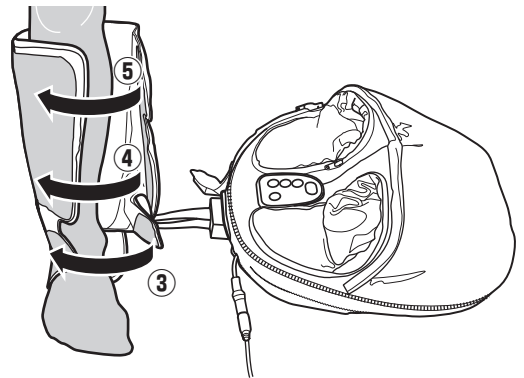
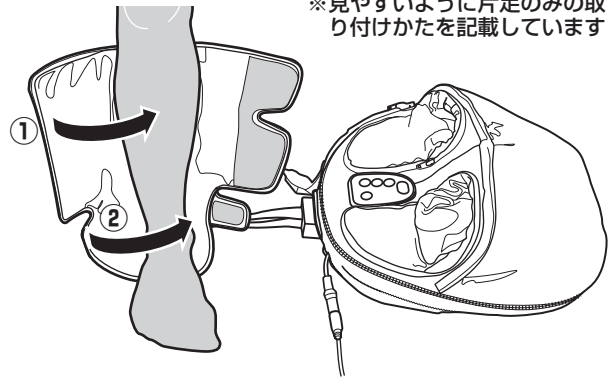
使いかた

1. 電源を切った状態で、アタッチメントの左右をかかとワッペンで確認して両足のふくらはぎに巻き付ける

右図の①～⑤の順に巻き付けます。

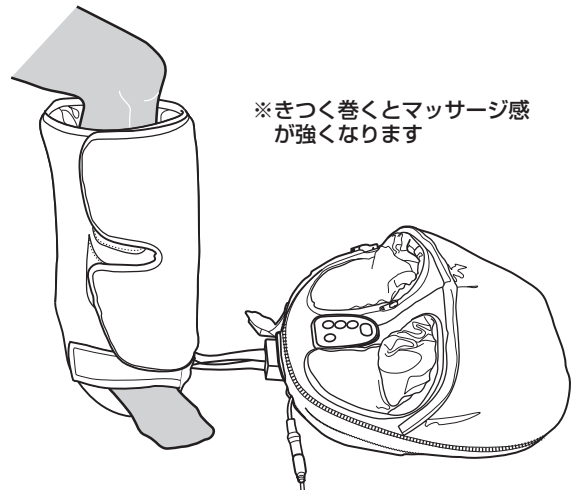
巻き付けかたによって、マッサージ感を調節することができます。

- 椅子に座って装着してください。
- アタッチメントを使用しないときは、エアープラグを本体から取りはずしてください。



⚠注意

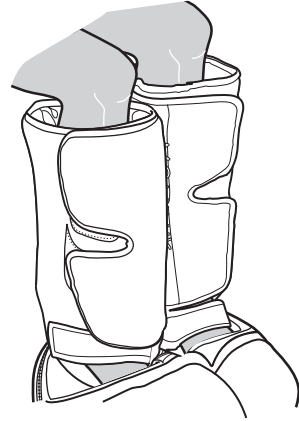
- くつ下やズボンをはいて装着する。
- ふくらはぎ以外に巻き付けない。
- 面ファスナーをきちんと貼り合わせる。
装着時に洋服やストッキングが面ファスナーにつかないようにご注意ください。
きちんと貼り合わせないとエアの強さによってはずれてしまうことがあります。



2. 両足を本体の奥まで入れる

マッサージしたい部位にあわせて、足の位置を前後させてください。

3. 電源 ON / モードボタンを押してマッサージを開始する



⚠注意	<ul style="list-style-type: none">• 椅子に座って使用する。 全体重を本製品にかけると、故障の原因になります。マッサージ中は立ち上がらないでください。• 1回の使用時間は15分以内としてください。 逆効果やけがの原因になります。• 足・ふくらはぎ以外で使用しない。 本製品は足専用です。本来の使いかた以外の使用はしないでください。
------------	--

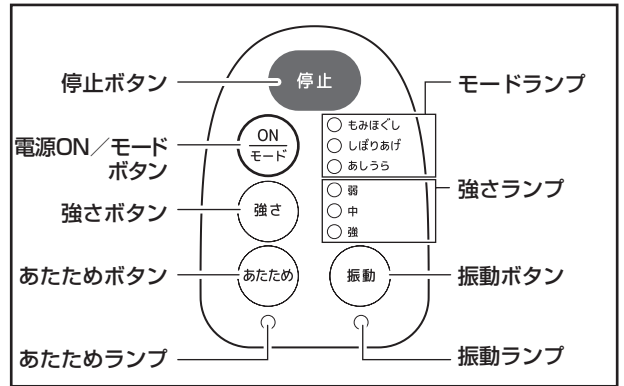
⚠警告	緊急時は電源プラグまたは DC プラグを抜く。 エアによって足を取り出しづらい状態でも、電源プラグを抜くことにより、空気が抜けて足が取り出しやすくなります。
------------	---

・モードの選択

電源 ON / モードボタンを押して動作モードを選択する

電源を入れるとすべての機能を動作させることができます。電源ON/モードボタンを押すたびに、ランプの位置が変わり動作モードが変化します。

[①もみほぐし]⇒[②しぼりあげ]⇒[③あしうら]⇒
[①もみほぐし]....(くりかえし)



各モードの動き

もみほぐし

エアバックが足うら・足首・ふくらはぎのコリポイントを加圧します。

しぼりあげ

足先からふくらはぎまで段階的に加圧します。

あしうら

足を甲側と土ふまず側から加圧します。

正しい使いかた（つづき）

• エアー強さの調整

強さボタンを押して、「弱」→「中」→「強」の強さを調整する

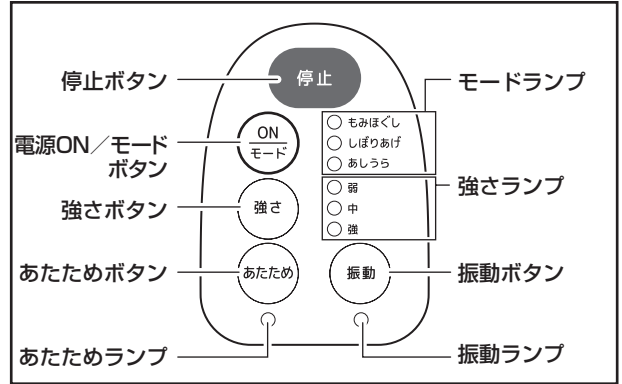
強さボタンを押すことで、エア어의強さを調整することができます。

強さボタンを押すたびに、ランプの位置が変わり強さが変わります。

①弱⇒②中⇒③強⇒①弱....（くりかえし）

※ふくらはぎとあしうらの個別調節はできませんので、ふくらはぎのアタッチメントの巻き付けかたでふくらはぎの強さを調節してください。

※電源ON/モードボタンでモードを変更すると、[弱]に戻りますので再度調整してください。



モードの選択、ヒーターの入・切、振動機能の入・切、エアースタットの調整は、電源ONのときはいつでも切替をすることができます。

• ヒーターの切替

あたためボタンを押して、ヒーターの「入」「切」を選択する

- ヒーターが「入」のときは、あたためランプが点灯します。
- つま先底面に内蔵されているヒーターを「入」「切」します。

※ヒーターは温熱治療を目的としたものではありません。

• 振動機能の切替

振動ボタンを押してバイブレータの「入」「切」を選択する

振動ボタンを押すことで、あしうらに内蔵されているバイブレータの「入」「切」をすることができます。

• 自動オフタイマー


使いすぎや切り忘れを防止するためタイマーにより約15分で自動で停止します（ヒーターも停止します）。

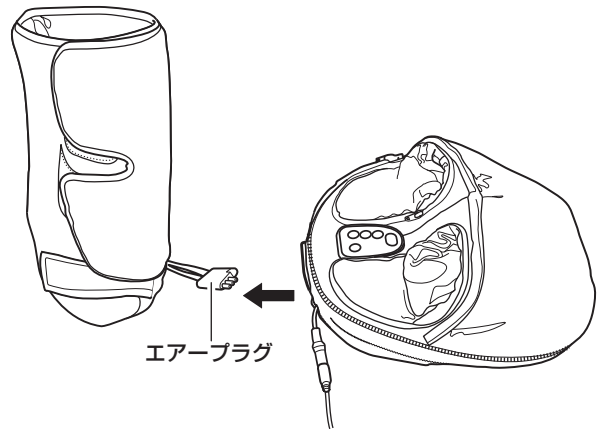
4. 終了する

停止ボタンを押して動作を停止させ、電源プラグをコンセントから抜く

※ 停止ボタンを押すとすべての機能が強制的に終了します。

※ 使いすぎや切り忘れを防止するため、タイマーにより約 15 分で自動で停止します。

 警告	<ul style="list-style-type: none">• 使用しないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く。 絶縁劣化による感電、漏電、火災の原因になります。• 電源プラグを持ってコンセントから抜く。 コードを持って引き抜いたりすると接続部に無理な力がかかり、絶縁劣化による感電、漏電、火災の原因になります。• 電源コードを巻きつけたまま使用しない。 発煙・発火の原因になります。
--	---



あしうらだけのマッサージの使いかた

1. アタッチメントをはずす

エアープラグを引っ張って取りはずし、アタッチメントを本体からはずします。エアージャックカバーを取り付けます。

2. 両足を本体の奥まで入れる

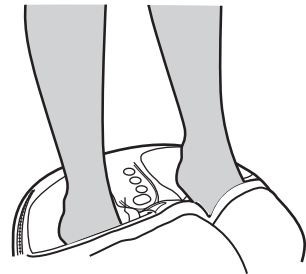
マッサージしたい部位にあわせて、足の位置を前後させてください。

3. 操作部の電源 ON / モードボタンでモードを選ぶ

あしうらに設定します。

4. 強さボタン、あたたためボタン、振動ボタンで好みに合わせる

3つのボタンを押して好みの動作にします。

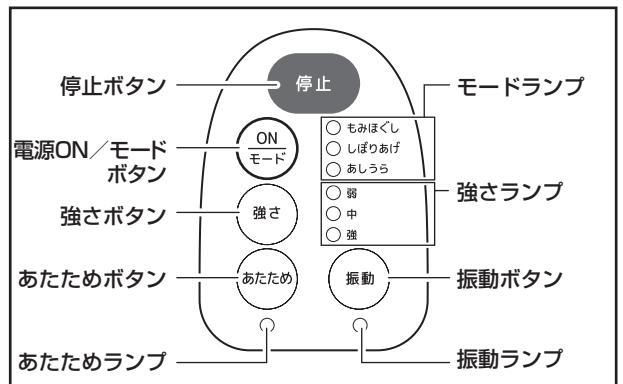


5. 終了する

停止ボタンを押して動作を停止させ、電源プラグをコンセントから抜く

※ 停止ボタンを押すとすべての機能が強制的に終了します。

※ 使いすぎや切り忘れを防止するため、タイマーにより約 15 分で自動で停止します。



お手入れと保存



お手入れの際は、必ず電源コードをコンセントから抜き、ヒーター使用のときは本体が冷めたことを確認する。感電やけが、やけどの原因になります。

お願い

- 住宅用洗剤やシンナー、ベンジン、アルコール、磨き粉などは絶対に使わないでください。
- 化学ぞうきんを使用する場合は、その注意書きにしたがってください。
- 本体に直接、水をかけて洗わないでください。(感電・故障の原因になります。)

本体のお手入れ

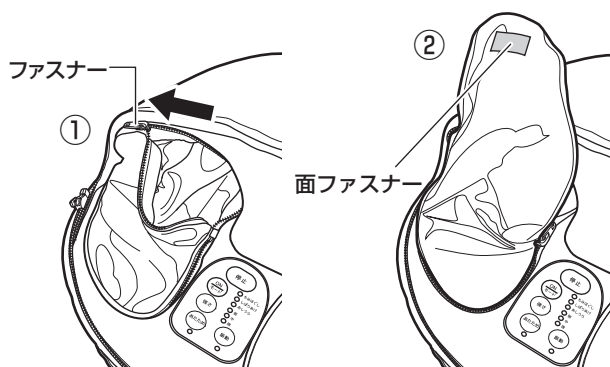
本体の汚れは、ぬるま湯か食器用中性洗剤（柑橘系を除く）に浸してかたくしぼった柔らかい布でふきとり、さらに乾いた布でやさしくからぶきをしてください。強くこすらないでください。傷つきや布が破損する原因になります。

フットカバーのお手入れ

本製品ではフットカバー（足挿入部）を取りはずして洗濯することができます。

フットカバーのはずしかた

1. 電源プラグをコンセントから抜く
2. カバーのまわりのファスナーを開く
3. つま先部の裏にある面ファスナーをはずす
4. 慎重に本体から取り出す
左右でファスナーの取り付けかたが対称になっていますが、同様に取りはずすことができます。

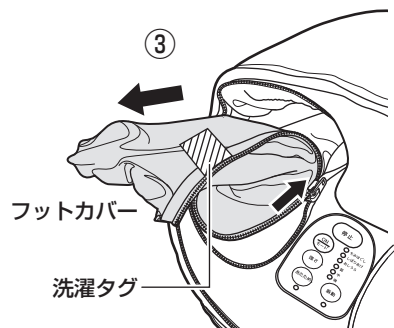


カバーの洗濯



フットカバー以外（ふくらはぎ用のアタッチメントなど）は洗わない。故障の原因になることがあります。

5. 洗濯タグにある洗濯絵表示を確認する
6. カバーの洗濯をする
40℃以下の弱水流でネットに入れて洗濯してください。



- ドライクリーニングはしない。
- アイロンをかけない

7. シワを伸ばし、日陰でつり干しにする
完全に乾いてから使用してください。

カバーの取り付けかた

1. カバーを裏返しにし、面ファスナー部分を下側にして、左右確認する

操作部を上にして向かって左側のカバーにはファスナーのスライダー部分が付いています。右側のカバーにはスライダーはなく、エレメントのみです。

2. 本体の面ファスナー位置を確認して、カバー下側の先端部の面ファスナーを右図のようにして本体の奥まで滑り込ませて取り付ける

- 左右にある面ファスナーを確実に取り付けてください。
- 本体とカバーの間ファスナーを確実にしめてください。

フットカバー・表



フットカバー・裏



アタッチメントのお手入れ



注意

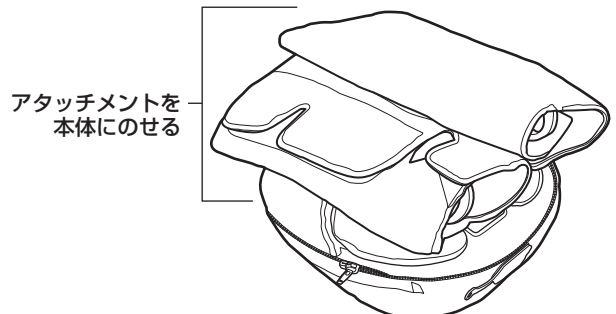
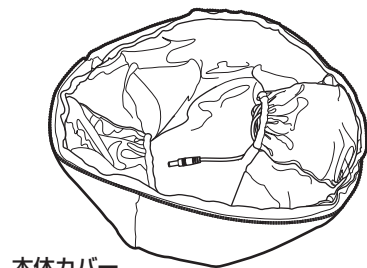
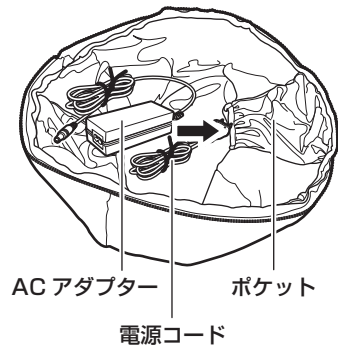
- フットカバー以外（ふくらはぎ用のアタッチメントなど）は洗わない。故障の原因になることがあります。
- アタッチメントのエアプラグは、必ずエアプラグを持って取りはずす。ホース部分をもって力をかけると、破損、故障の原因になります。

アタッチメントは、本体同様に、ぬるま湯か食器用中性洗剤（柑橘系を除く）に浸してかたくしぼった柔らかい布でふきとり、さらに乾いた布でやさしくからぶきをしてください。強くこすらないでください。布が破損する原因になります。

本体カバーの取り付けかた

1. 本体カバーのうらにあるポケットにACアダプターを入れる

2. アタッチメントを折りたたみ、本体にのせる

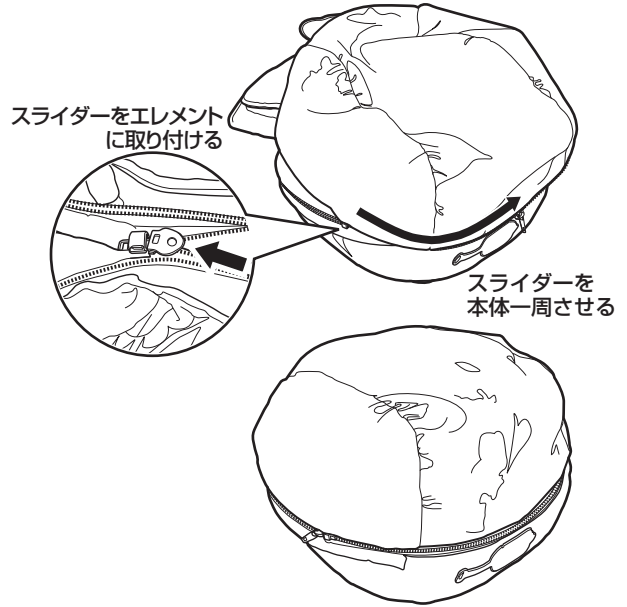


お手入れと保存（つづき）

3. 本体カバーを本体に取り付ける

本体カバーと本体をファスナーのスライダーとエレメントを合わせて、一周させて、本体に取り付けてください。

- 長期間使用されないときは、付着したごみや髪の毛など（カビやダニなどが発生する原因になります）を取り除き、ビニール袋などに入れて、ホコリがつかないようにしてください。
- 子供の手の届かないところに保存してください。



保存のしかた

次回の使用に支障のないように清掃し、湿気の少ないところに保存してください。

廃棄のしかた

- 本機は一般ゴミでは捨てることができません。破棄するときは、お住まいの自治体（都道府県、市区町村）の指示に従ってください。

修理・サービスを依頼する前に

⚠警告 修理技術者以外の方は分解したり修理をしない。

「故障かな？」と思ったときには次の点をお調べください。

症状	主な原因	処置
電源が入らない	・電源コードがコンセントに差し込まれていない	電源コードをしっかりコンセントに差し込む
	・電源コードの接続プラグがACアダプターに差し込まれていない	接続プラグをしっかりACアダプターに差し込む
	・ACアダプターのDCプラグが本体のDCジャックに差し込まれていない	DCプラグをしっかりDCジャックに差し込む
アタッチメントにエアーが入らない	・エアープラグが正しく本体のエアージャックに差し込まれていない	エアープラグをしっかり本体のエアージャックに差し込む
アタッチメントの面ファスナーが足に当たる	・ふくらはぎ周りサイズを広めに設定しており、多少発生します	布など当てて対応する
マッサージ運転中に停止した	・タイマーによって約15分で自動で停止します	1回の使用は15分以内とし、同一箇所への連続の使用は避けてください
エアーが抜けにくい	・運転が継続している	停止ボタンを押して運転を止める。どうしてもエアーが抜けにくいときは、電源プラグを抜いてみる
		どうしてもエアーが抜けにくいときは、アタッチメントのエアープラグを本体から抜いてみる
音がする、音大きい	・構造上、音が発生するものなので、故障ではありません	そのままご使用ください

長年ご使用の家庭用電気マッサージ器はよく点検を

このような症状はありませんか？

- ・電源コードやACアダプターが異常に熱い。
- ・コードを動かすと、通電したり、しなかったりする。
- ・こげ臭い匂いがする。
- ・その他の異常・故障がある。

このような症状のときは、事故防止のため、すぐに電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店またはドウシヤお客様相談室に点検をご相談ください。

MEMO

MEMO